

進路指導部だより

令和6(2024)年

7月22日(月)

第1号

三戸高校進路指導部

夏に鍛える～夢を実現させるために～

遅くなりましたが、進路指導部だより今年度の第1号です。どうぞよろしくお願いいたします。さて、今回は4月に実施した今年1回目の進路希望調査の結果について、特徴をまとめてみました。

1～3年生の第1志望の状況は下のグラフに示されています。上の段が今年のもので、下の段が昨年の同じ時期の各学年の状況です。学年ごとに人数が違いますので、割合(%)で表しています。

これまでの一般的な傾向として、4年制大学+短大がほぼ1/3、専門学校が1/3、さらに就職も1/3ぐらいが多く見られました。今年の3年生は、4大と短大が17%(4人)ということですが、高い目標を掲げ、講習などを利用して実力向上を続けてください。専門学校は40%(9人)でやや多め、就職が43%(10人)なので、例年に比べ就職希望が多い傾向です。就職関係は求人票の公開が始まりました。進路指導部に相談した上で、夏休み中に目指す会社の見学をしましょう。体育祭・文化祭が終わり、1日も早く気持ちを切り替え目標に向かうことが大切です。

2年生は就職が31%(10人)なので、進学は合計で69%と1年生の頃から進学希望が多めです。内訳は4大短大が41%(13人)、専門学校が28%(9人)となっています。そろそろ目標とする学校を決めて受験の準備をしていく時期に入ります。夏休みの時間を使って進学説明会やオープンキャンパスなどに参加し、実力を伸ばしながら見聞を広げることが重要となってきます。

1年生は入学してすぐの時期の進路希望調査ですから、しっかり確定した目標ではないかも知れません。これからじっくりと調べたり考えたりしていきましょう。現在は4大と短大が36%(9人)、専門学校が24%(6人)、就職が40%(10人)です。上級学校への進学希望者が多く、高校に入学して夢を持っていることは伝わりました。どんな夢でもそれを実現させていくためには、実力をつけておくことが必要です。そのためにも、夏休みの講習などに取り組んでみましょう。

